TOKYO BAPTIST CHURCH 東京バプテスト教会
Weekend Message
週末メッセージが聞けます http://tokyobaptist.org/sermons/

力の福音　キリストに働く神の力
エフェソの信徒への手紙 1:20-23

2023年8月5日&6日
余沢 武　牧師

I. はじめに

こんにちは。エフェソの学びに戻ります。神の救いの計画に言及したあと、パウロはエフェソの信徒の「イエスへの信仰」と「互いへの愛」について神に感謝していることを説明しました。

皆がもっと「神を知る」ことが彼の祈りだと言いました。それはおもに日々のクワイエットタイム（QT）を通してできるようになると学びました。

またパウロは、イエスによって得た「希望」、「相続財産」そして「力」を知ることが彼の祈りだとも言いました。今日は、この「力」がどれほど素晴らしいものかを見ていきます。その前に祈りましょう。

II. キリストに働く神の力

(1)キリストを復活させる力

エペソ 1:20-21 を開きましょう。

「[20] 神は、この力ある業をキリストの内に働かせ、キリストを死者の中から復活させ、天上においてご自分の右の座に着かせ、[21] この世だけでなく来るべき世にある、すべての支配、権威、権力、権勢、また名を持つすべてのものの上に置かれました。」

神が私たちに与えている力は、イエスを死から蘇らせた力と同じ力なのです。

子供が人形で遊ぶとき、人形を横たえ、人形は死んだと言って、また人形を立たせて、生き返ったと言えます。ただ、現実はそれよりもっと複雑です。

生きた体が生きた細胞からつくられる過程は割かし単純です。ひとつの細胞が二つに分かれ、二つが四つ、四つが八つとなって、さまざまな組織、臓器、血管を形作ります。その一つの細胞から完全に形成された生きた人間になります。

しかし人は死ぬと、心臓が止まり、血液は凝固します。すべての細胞と微細構造、そして分子が変性します。地上にはこんな状態にある人を生き返らせる力はありません。

それができる唯一の方法は、すべての分子、すべての細胞、すべての臓器を再生させ、血液を流れさせ、すべてを同時に機能する状態に戻すしかありません。つまり、創世記の世界創造にあったような「力」が必要ということです。

これがイエスの蘇りに必要な「力」でした。これが、神が私たちに提供している「力」です。

(2)キリストを玉座に着かせる力

これだけではありません。パウロは、私たちに提供されている力は、「天上においてご自分の右の座に着かせ、この世だけでなく来るべき世にある、すべての支配、権威、権力、権勢、また名を持つすべてのものの上に置いた」力だと。

・「天上」とは、「神がすべての被造物を治め」、「悪の力が神に抵抗して」いる場所だと学びました。
・「神の右の座に着く」とは、イエスが神の玉座を共にし、神の代わりに神の権威を振っているということです。
・神の権威とは、「すべての支配、権威、権力、権勢、また名を持つすべてのものの上に置いた」力です。さまざまな階級の天使や悪魔の上に、そしてすべての悪の力の上にあります。

イエスは私たち全員の罪をその身に引き受け、世界一ひどい罪人となりました。そして、私たちの罪の罰を受け、世界一ひどい死に方をしました。しかし、神の力がイエスの上に降り注ぎました。その力は、

イエスの中に新たな人を再創造して、イエスを蘇らせました。

イエスを天にあげられ、すべての悪魔の嘘、罪を犯す衝動、強欲、富と名声の誘惑に打ち勝つ力を与えました。

イエスにすべての天使と悪魔を従わせるための「神聖さ」と「権威」を与えました。

これはスティーブ・ロジャースを思い出させます。アベンジャーズのキャプテン・アメリカになったマーベ

ルのキャラクターです。映画では、彼は一番弱い男性でした。軍に入ろうとしますが、拒否されました。

しかし、彼は「超人血清」を注入され、最強の戦士になりました。

イエスは私たちのすべての罪を背負い、「過去最悪の罪人」として罰を受けました。しかし、「最も聖なるもの」となる「神の力」を受けました。今はすべての天使と悪霊の上に権威を持って従わせています。

(3)教会のため

では、なぜイエスはこれらのことを通る必要があったのでしょうか。**22-23 節**です。
「[22] また、すべてのものをキリストの足元に従わせ、すべてのものの上に立つ頭としてキリストを教会に与えられました。[23] 教会はキリストの体であり、すべてにおいてすべてを満たしている方が満ちておられるところです。」

パウロによると、「教会のため」です。イエスはすべてを通る必要があったわけではないのです。もともと初めから神と共に統べていたのです。しかし、イエスは「教会のために」、つまり私たちのためにそうしました。

ホガキ・ヒロ牧師の痛ましいニュースを聞いた方もいるかもしれません。ヒロ牧師はテキサス州フォートワースの第一日本語バプテスト教会で以前牧師として仕えていました。そこは、今 TBC のマルチサイト牧師を務めていたソーマ牧師が牧会しているところです。

3 週間前、ヒロさんは家族と島根県の海水浴場に行き、お子さんふたりが海に飲み込まれました。ヒロさんはお子さんを助けに行き、無事救助しました。しかし、お子さんを助けた後、ご自身がおぼれ、亡くなりました。彼は今イエスと共にいます。

ヒロさん自身は安全な場所にいました。しかし、愛する子供を救うために、安全な場所を離れました。悲しい事故でした。しかし、ヒロさんはキリストの愛を示しました。
これは、イエスがしたことです。やらなくてもよかった。しかし、私たちのためにしたのです。パウロは言います。**「すべてのものをキリストの足元に従わせ、すべてのものの上に立つ頭としてキリストを教会に与えられました。」**これがすべて私たちのためになされました。

イエスの死を私たちの罪の罰として受け入れると、私たちは特有な方法でイエスと一つになります。イエスは私たちの罪を受け取り、私たちはイエスの命を受けとります。イエスが私たちを代表する頭になり、私たちはイエスに従う体になります。

頭であるイエスが罰を受けたとき、体である私たちも罰を受けました。

神の力がイエスを死から蘇らせたとき、私たちも共に蘇りました。

神の力がイエスを天へあげたとき、私たちも共に天へあげられました。

神の力がイエスを悪の力の上に立つために神の右手に据えたとき、私たちも共に悪の力の上に立つためにイエスと一緒に座に着きました。

私たちはイエスと一緒にいるため、イエスに起こることはすべて私たちにも起こります。

私たちはフェラーリのフロアマットみたいなものです。価値がないかもしれません。でも、フェラーリの一部になれば、フェラーリとしてのアイデンティティを得ます。車に起こることはなんでも、フロアマットにも起こります。

フェラーリが東京に送られれば、フロアマットも一緒に行きます。フェラーリがレースに優勝すれば、フロアマットもレースに優勝します。

パウロは、神が私たちのためにこうしているのは、イエスが体である私たちの頭となるためだと言います。頭は、体に方向性を与えて、私たちが「完全なるキリスト」となれるように、つまり「キリストの性質と力」に満たされます。

これが日々の QT で起こることです。
聖書の御言葉から指示を受け取る。
イエスの性質を現す力を求める―祈りの中で。
イエスの力で満たされ、イエスの性質を帯びる。
これらを通して悪魔の嘘から解放されます。イエスと供に悪の力の上に立ちます。
このようにキリストは教会を満たします。私たちは「キ

リストの性質と力」で満たされます。そして、イエスと供に、私たちは世界を支配する「悪の力」の上に立ちます。

(4)最後に

この聖書箇所を読むと、私たちが直面する戦いの相手は悪の力、天にあるすべての支配、権威、権力、権勢、また名を持つすべてのものであり、これらは私たちよりはるかに強力です。だからこそ、この戦いにはイエスの力と性質をもってしか戦えません。

例えば、子供のころから、私たちは人に勝つよう教えられてきました。結果として、
成功すれば、自分にプライドを持ちます。
失敗すれば、自己憐憫や怒り、恨みを心に抱きます。
自分を守ろうと、嘘や不正、人のゴシップや批判をすることがあります。
その上、本能的な情欲や物欲、名声への欲望を抱きます。

このような間違った価値観、肉の欲が絶え間なくやってきます。ボクサーが絶え間なく敵のパンチを受け続けるように。ボクサーは強いかもしれません。しかし、受けきれるパンチの数は限られています。いつか倒れるでしょう。このような攻撃にはだれも太刀打ちできません。

神の力を持つイエスだけは違います。イエスは私たちを受け入れました。私たちを天へあげてくれました。私たちをイエスの真実、力、性質で満たしてくれます。そして、QT を通して、私たちに投げられたすべての嘘を見抜くようになるのです。

嘘に支配される代わりに、イエスと供に、抵抗して上に立つことができます。これが直面している信仰の戦いです。これが真実であり、力であり、知っておくべきことです。

ハワード・ヘンドリクス博士の興味深い話があります。第二次世界大戦直前、テキサス州イタスカという町で起こった、学校の火事で 263 人の子どもが命を落としました。町中でこの悲劇の影響を受けなかった家族は一つもありませんでした。

戦争が終わり、新しい学校を建てるとき「世界一の散水システム」と呼ばれるものを設置しました。成績優秀な生徒がガイド役に選ばれ、訪問客に最先端の散水設備を見せるツアーで案内しました。

戦後、町も成長を続けました。7 年後、学校を拡張することになりました。そこで、学校の散水設備が水道に一度も繋がれていなかったことが判明したのです。

各クリスチャンに与えられている力は無制限にあります。しかし、クリスチャンの中にはその力に一度も繋がらない人もいます。そのため、その人はイエスにあって与えられている力について知らないのです。

この世の嘘で苦痛を感じていたり、自分の欲に囚われたりしていませんか。パウロはイエスによって与えられる力を知るようにと祈りました。この戦いは天によって戦う必要があります(QT)。今日でもイエスの力を経験しましょう。
クリスチャンでない方。あなたにもイエスを主として受け入れることで得る力が必要です。そして QT を実践しましょう。イエスは嘘や欲望から自由にしてくれます。どうぞ今日受け入れてください。

指定のない限り聖書は協会共同訳を使用しています。
聖書 協会共同訳: ©日本聖書協会
Japan Bible Society, Tokyo 2018

※7 月 29・30 日のメッセージ訳に誤訳がありましたので訂正いたします。

訂正前:間違ってはならないのは、聖霊はあなたのためだけにあることです。

訂正後:間違ってはならないのは、聖霊はあなたのためだけにあるのではないということです。

キリストのことをもっと知りたい
洗礼を受けたいという方はこちら
メール：cc@tokyobaptist.org
もしくは：https://t-b-c.us/cc

TBC Life 申込み
（毎週届くメールニュース）
http://t-b-c.us/tbclife

SG レッスンの PDF
https://t-b-c.us/sg3223jp

★クラス 101
教会員（TBC メンバー）になるためのクラス
9月9日（土）13:30～17:30
参加条件: どなたでも
https://t-b-c.us/classes

オンライン献金
http://t-b-c.us/give

スモールグループ参加申込み
http://t-b-c.us/sgsu

奉仕者募集中！

1．日本語字幕オペレーター

月 1～各礼拝の時間の日本語字幕のページを矢印キーを押してめくる作業。コンピュータースキルはいりません。
スキル：英語を聞いて日本語がどこを話しているかわかる程度の英語力

2．日本語訳字幕作成

月 1～土曜日 16 時に TBC にて作業します。
Mac でプロプレゼンターというソフトで作成しますが、1，2 回のトレーニングで簡単に覚えられます。作成後、土曜日 19 時の礼拝の日本語訳字幕オペレーターもお願いしています。
スキル：英語を聞いて日本語がどこを話しているかわかる程度の英語力

3．週末礼拝メッセージ翻訳

1 か月半に 1 度くらいのペース
自宅での作業になります。
英語のメッセージ原稿を日本語に翻訳します。
スキル：英語と日本語が堪能な方